2022年眼科グループ

学会発表

1. 平岡孝浩：
   学童の近視抑制.
   第 74 回福井県眼科集談会（福井）1 月, 2022.
2. 杉浦好美：
   「BRVO の視機能と QOL」
   The Retina Crosstalk Team（WEB）1 月, 2022.
3. 平岡孝浩：
   コンタクトレンズ.
   日本視能訓練士協会　生涯教育制度　専門教育プログラムII（WEB）2 月, 2022.
4. 森田由香：
   小児眼科診療の現状と課題.
   茨城県視覚委員会（水戸）2 月, 2020.
5. 岡本史樹：
   糖尿病黄斑浮腫（DME）に対する抗 VEGF 治療と QOL.
   Ophthalmology Web Conference（WEB）2 月, 2022.
6. 中野伸一郎：
   トーリック IOL(T-IOL)導入の効果、使用に際しての注意.
   HOYA（Webgigs）2 月, 2022.
7. 山下舞伊子，浅野宏規，森田由香，大鹿哲郎：
   犬咬症により外直筋完全断裂をきたした 1 例.
   第 53 回筑波大学眼科集談会（つくば）2 月, 2022.
8. 井田清加，村上智哉，平岡孝浩，長谷川優実，大鹿哲郎：
   治療に苦慮した特発性眼窩筋炎の 1 例.
   第 53 回筑波大学眼科集談会（つくば）2 月, 2022.
9. 稲福勇仁，村上智哉，平岡孝浩，大鹿哲郎：
   眼内リンパ腫と眼窩リンパ腫を合併した 1 例.
   第 53 回筑波大学眼科集談会（つくば）2 月, 2022.
10. 森川翔平，岡本史樹，村上智哉，杉浦好美，平岡孝浩，大鹿哲郎：
    黄斑円孔の術後立体視比較（内境界膜剥離法 vs.翻転法）.
    第 53 回筑波大学眼科集談会（つくば）2 月, 2022.
11. 岡本史樹，杉浦好美，村上智哉，森川翔平，大鹿哲郎：
    難治性嚢胞様黄斑浮腫に対する嚢胞切除術.
    第 53 回筑波大学眼科集談会（つくば）2 月, 2022.
12. 和泉亥織，上野勇太，森川翔平，大鹿哲郎：
    毛様溝挿入したアーメド緑内障バルブが外傷を契機に硝子体腔へ偏位した 1 例.
    第 53 回筑波大学眼科集談会（つくば）2 月, 2022.
13. 大鹿哲郎：
    眼光学から見た眼内レンズの選択法.
    第 20 回眼科診療アップデートセミナー京都（京都）3 月, 2022.

14. 平岡孝浩：
Must-Know! 学童近視の最新情報.
第 15 回千葉眼科プライマリーケア研究会（特別講演）（WEB）3 月, 2022.
15. Mukherjee P, Fukuda S, Lukmanto D, Yamashita T, Okada K, El-Sadek, IA, Miyazawa A, Zhu L, Makita S, Oshika T, Yasuno Y:
Three-dimensional intracellular motility imaging in non-alcoholic fatty liver disease (NAFLD) using optical coherence tomography.
SPIE BiOS (San Francisco, USA) March, 2022.
16. Mukherjee P, Fukuda S, Lukmanto D, Yamashita T, Okada K, El-Sadek IA, Miyazawa A, Zhu L, Makita S, Oshika T, Yasuno T:
Label-free assessment of renal function with unilateral ureteral obstruction (UUO) model by optical coherence microscopy.
SPIE BiOS (San Francisco, USA) March, 2022.
17. 加治優一：
悩み楽しむ眼瞼炎の診療.
北東北千寿 Web セミナー（WEB）3 月, 2022.
18. 中野伸一郎：
トーリック IOL(T-IOL)導入の効果、使用に際しての注意.
HOYA（Webgigs）3 月, 2022.
19. 長谷川優実：
多焦点眼内レンズの特徴と選択．-IOL をどう選択するか、
第 19 回おっしょい眼科手術の会（WEB）3 月, 2022.
20. 中野伸一郎：
Rotational stability and visual performance of the AMO OptiblueToric II
AMO Asia pacific (webinar) March, 2022.
21. 平岡孝浩：
子どもの近視抑制と外あそび.
外あそび推進イベント（小平）4 月, 2022.
22. 平岡孝浩：
絶対に押さえておきたい! 学童近視の最新情報.
第 7 回メディカル EYE フォーラム（那覇）4 月, 2022.
23. Murakami T, Okamoto F, Kinoshita T, Shinomiya K, Nishi T, Obata S, Ogura S, Nishihara Y, Matsubara H, Jujo T, Ueda K, Oshika T: Real-world Long-term Treatment Result in Retinopathy of Prematurity: A Multicenter Cohort Study from J-CREST. FUJIRETINA (Tokyo) April, 2022.
24. 大鹿哲郎：
Digital Ophthalmology～黎明期から興隆期へ.
第 126 回日本眼科学会総会（特別講演）（大阪）4 月, 2022.
25. 大鹿哲郎：
眼科と AI．新しい時代の予防と治療.
第 126 回日本眼科学会総会（シンポジウム）（大阪）4 月, 2022.
26. 大鹿哲郎：
眼光学の基礎．専門医志向者トレーニングコース.
第 126 回日本眼科学会総会（大阪）4 月, 2022.
27. 平岡孝浩：
オルソ K による近視進行抑制.
第 126 回日本眼科学会総会（モーニングセミナー）（大阪）4 月, 2022.

28. 平岡孝浩：
合併症と対処法.
第 126 回日本眼科学会総会（オルソケラトロジー講習会）（大阪）4 月, 2022.
29. 中野伸一郎：
Toric IOL implantation surgery under digital technology analysis.
第 126 回日本眼科学会総会（シンポジウム）（大阪）4 月, 2022.
30. 中野伸一郎：
TECNIS EYhance Toric II を検証する.
第 126 回日本眼科学会総会（ランチョンセミナー）（大阪）4 月, 2022.
31. 岡本史樹：
Current understanding and treatment of epiretinal membrane Binocular function and QOL in epiretinal membrane.
第 126 回日本眼科学会総会（大阪）4 月, 2022.
32. 中野伸一郎：
Rotational Stability and Visual Performance of New Toric Intraocular Lens with Modified Haptic Design – A Comparative Study.
第 126 回日本眼科学会総会（大阪）4 月, 2022.
33. 森　瑠璃子，中野伸一郎，飯田将元，大鹿哲郎：
TECNIS Eyhance，Lentis Comfort，TECNIS OptiBlue トーリックの術後成績比較.
第 126 回日本眼科学会総会（大阪）4 月, 2022.
34. 福田慎一，Donny Lukumanto，Hang Tran，大鹿哲郎：
低分子化合物によるミュラーグリア細胞から神経へのダイレクトリプログラミング.
第 126 回日本眼科学会総会（大阪）4 月, 2022.
35. 木内　岳，平岡孝浩，Lachlan Scott Hoy，岡島行伸，堀　裕一，大鹿哲郎：
遠視オルソケラトロジーレンズの偏位量と角膜形状の関係.
第 126 回日本眼科学会総会（大阪）4 月, 2022.
36. 岡本史樹，飯田将元，中野伸一郎，長谷川優実，大鹿哲郎：
白内障硝子体同時手術におけるトーリック眼内レンズの臨床成績.
第 126 回日本眼科学会総会（大阪）4 月, 2022.
37. 杉浦好美，岡本史樹，村上智哉，森川翔平，岡本芳史，大鹿哲郎：
treat and extend で治療した糖尿病黄斑浮腫患者の再発の有無による臨床的特徴の違い.
第 126 回日本眼科学会総会（大阪）4 月, 2022.
38. 平岡孝浩，木内　岳，杉浦好美，岡本史樹，森口祥聖，三橋俊文，大鹿哲郎：
近視眼における周辺部脈絡膜厚の定量評価.
第 126 回日本眼科学会総会（大阪）4 月, 2022.
39. 村上智哉，岡本史樹，木下貴正，森　潤也，四宮加容，三田村佳典，西　智，緒方奈保子，小幡峻平，小椋俊太郎，平野佳男，西原由華，松原　央、三羽晃平，重城達哉，上田香織，大鹿哲郎：
未熟児網膜症治療を受けた児の 5 歳時における経過—多施設共同研究.
第 126 回日本眼科学会総会（大阪）4 月, 2022.
40. 藤田亜佳里，加治優一，大鹿哲郎：
ジクアホソルナトリウム添加により培養ヒト角膜上皮細胞で発現する RNA の網羅的解析.
第 126 回日本眼科学会総会（大阪）4 月, 2022.

41. 守屋友貴，加治優一，橋本良秀，長谷川優実，小林尚俊，岸田晶夫，大鹿哲郎：
超高圧処理によって作製した脱細胞化ブタ角膜の透明性と αGal 局在.
第 126 回日本眼科学会総会（大阪）4 月, 2022.
42. 森川翔平，岡本史樹，杉浦好美，村上智哉，平岡孝浩，大鹿哲郎：
糖尿病黄斑浮腫に対するアフリベルセプト硝子体注射前後の立体視.
第 126 回日本眼科学会総会（大阪）4 月, 2022.
43. 平岡玲亜，長谷川優実，平岡孝浩，角　早諭里，大鹿哲郎：
低加入度数分節眼内レンズ（レンティスコンフォート）の術後屈折語差.
第 126 回日本眼科学会総会（大阪）4 月, 2022.
44. 加治優一，Kseniya Palchunova，藤田亜佳里，大鹿哲郎：
Latanoprost のヒト培養線維柱帯細胞に対する作用の網羅的解析.
第 126 回日本眼科学会総会（大阪）4 月, 2022.
45. 平岡孝浩：
近視の眼ってどこが伸びてるの？ー周辺部脈絡膜の役割ー
第 4 回日本近視学会総会（アフタヌーンセミナー）（大阪）5 月, 2022.
46. 平岡孝浩：
オルソケラトロジーの実際と留意点.
第 4 回日本近視学会総会（教育セミナー）（大阪）5 月, 2022.
47. 大鹿哲郎：
その白内障の診断，正しいですか？
第 92 回九州眼科学会（教育講演）（那覇）5 月, 2022.
48. 杉浦好美：
「RVO の QOL と視機能を考える」.
第 2 回東海 RVO WORKSHOP 5 月, 2022.
49. 大鹿哲郎：
“より視える化”が医療に与えるインパクト.
ロジック・アンド・デザイン講演会（東京）6 月, 2022.
50. 平岡孝浩：
近視と外あそび.
第 7 回国会議員勉強会（東京）6 月, 2022.
51. 平岡孝浩：
世界の最新トレンドを知ろう！“What’s New in 2022”コンタクトレンズアップデート.
第 37 回 JSCRS 総会（インストラクションコース）（京都）6 月, 2022.
52. 長谷川優実：
やさしい角膜形状解析講座、
第 37 回 JSCRS 学術総会 視能訓練士プログラム（京都）6 月, 2022.
53. 佐藤正樹：
白内障周術期抗菌薬使用の現状.
第 37 回 JSCRS 学術総会（教育セミナー）（京都）6 月, 2022.
54. 後藤憲仁，神谷和孝，小島隆司，佐藤正樹，初坂奈津子，田淵仁志，林　研：
眼内レンズ偏位・落下の多施設共同研究.
第 37 回 JSCRS 学術総会（特別報告）（京都）6 月, 2022.

55. 佐藤正樹，神谷和孝，小島隆司，後藤憲仁，田淵仁志，初坂奈津子，林　研：
2022 JSCRS Clinical Survey.
第 37 回 JSCRS 学術総会（特別報告）（京都）6 月, 2022.
56. 久野遥加，舛本祥一，福田理英子，長谷川優実，前野哲博：
両側の視力低下で発症したビタミン B12 欠乏症の 1 例.
日本プライマリケア連合学術大会（新潟）6 月, 2022.
57. 岡本史樹：
術後視機能と満足度から考える黄斑前膜（ERM）手術.
第 7 回 Senju Online Semina（つくば）6 月, 2022.
58. 森田由香：
眼科における 3 歳児健診の重要性について.
茨城県市町村保健師研修会（水戸）7 月, 2022.
59. 平岡孝浩，木内　岳，松村沙衣子，干川里絵，加賀谷文絵，堀　裕一，神谷和孝，
宮田和典，大鹿哲郎：
コンタクトレンズエビデンスクラブ：オルソケラトロジーによる感染性角膜炎の発生頻度に関する多施設共同研究.
フォーサム 2022 せとうち．第 58 回日本眼感染症学会，第 64 回日本コンタクトレンズ学会，
第 55 回日本眼炎症学会，第 10 回日本涙道・涙液学会総会（広島）7 月, 2022.
60. 頓宮真紀：
先天性鼻涙管閉塞ガイドライン　CQ1. 涙嚢マッサージ
フォーサムせとうち　第 10 回日本涙道・涙液学会総会（広島）7 月, 2022.
61. 平岡孝浩：
オルソケラトロジーで近視抑制.
第 64 回日本コンタクトレンズ学術総会（シンポジウム）（広島）7 月, 2022.
62. 平岡孝浩：
オルソケラトロジーによる感染性角膜炎の発生頻度に関する多施設共同研究.
第 64 回日本コンタクトレンズ学術総会（広島）7 月, 2022.
63. 平岡孝浩：
合併症と対処法.
第 64 回日本コンタクトレンズ学術総会（オルソケラトロジー講習会）（広島）7 月, 2022.
64. 長谷川優実：
乱視の Management.
2022 Cataract update Seminar in Sendai（仙台）7 月, 2022.
65. 平岡孝浩：
近視抑制治療アップデート　やればできる！
第 2 回 D-Clinical Conference（東京）8 月, 2022.
66. 岡本史樹：
網膜硝子体疾患と視機能.
北海道ブロック講習会（札幌）8 月, 2022.
67. 岡本史樹：
視機能を考慮した糖尿病黄斑浮腫（DME）治療.
ノバルティス社内研修会（つくば）8 月, 2022.

68. 加治優一：
白内障術前検査時に行う眼瞼縁のチェック.
第 61 回日本白内障学会総会 第 48 回水晶体研究会（宇都宮）8 月, 2022.
69. 中野伸一郎：
TECNIS Eyhance Toric II the clinical performance.
AMO Taiwan (webinar) August, 2022.
70. Nakano S, Mori R, Iida M, Oshika T:
Comparison of clinical outcomes between 3 types of toric IOLs – enhanced intermediate function monofocal, low-added segmental, and conventional monofocal lens.
European Society of Cataract and Refractive Surgeons (ESCRS) (Milan, Italy) September, 2022.
71. Murakami T, Okamoto F, Kinoshita T, Shinomiya K, Nishi T, Obata S, Ogura S, Nishihara Y, Tsukitome H, Jujo T, Ueda K, Ishii R, Oshika T:
Comparison of long-term visual outcomes between laser treatment and anti-VEGF therapy for retinopathy of prematurity.
American Academy of Ophthalmology (Chicago, USA) September, 2022.
72. 平岡孝浩：
はじめてのオルソケラトロジー.
第 58 回日本眼光学学会総会（教育セミナー）（旭川）9 月, 2022.
73. 岡本史樹：
視機能を考慮した糖尿病黄斑浮腫（DME）治療.
中外製薬社内研修会（つくば）9 月, 2022.
74. 杉浦好美：
「視機能を意識した DME 治療戦略」
第 5 回 専門医に学ぶ 9 月, 2022.
75. 森田由香：
ここまでできる, 斜視診療.
横浜 ESG 講演会（横浜）9 月, 2022.
76. 長谷川優実：
白内障手術における乱視矯正の重要性.
乱視マスターシリーズ～乱視と実用的視機能～（WEB）9 月, 2022.
77. 村上智哉:
糖尿病網膜症・加齢黄斑変性の病態と症状.
腎性貧血を考える会（つくば）9 月, 2022.
78. 新井三樹，岡本芳史，星 崇仁，玄 丞烋，玄 優基，大鹿哲郎：
家兎眼線維柱帯切除モデルでの LYDEX®による濾過胞維持効果.
第 33 回日本緑内障学会（横浜）9 月, 2022.
79. 古田 実，前原紘基，上野勇太，吉川 洋，大島浩一，高比良雅之，加瀬 諭，敷島敬悟，諏訪貴大，茅 暁陽，大鹿哲郎，日本眼腫瘍学会・眼部腫瘍 AI スタディグループ：
眼腫瘍におけるビックデータとレジストリの活用．眼腫瘍診断の人工知能.
第 39 回日本眼腫瘍学会（東京）9 月, 2022.
80. 大鹿哲郎：
その白内障の診断，正しいですか？
第 1 回 International Airport Ophthalmic Seminar（特別講演）（成田）10 月, 2022.
81. 岡本史樹：
黄斑前膜のイメージングと視機能・QOL 評価.
第 63 回日本視能矯正学会（大阪）10 月, 2022.

82. 岡本史樹:
硝子体手術前後の視機能評価- 変視，不等像視 -.
第 64 回大阪眼科手術の会（大阪）10 月, 2022.
83. 杉浦好美：
「Epiretinal membrane surgery from the viewpoint of visual function」
第 27 回硝子体手術講習会（AVS）（東京）10 月, 2022.
84. 杉浦好美：
「Retinal detachment surgery from the viewpoint of visual function」
第 27 回硝子体手術講習会（AVS）（東京）10 月, 2022.
85. 中野伸一郎：
Rotational Stability and Visual Performance of New Tecnis ToricII Intraocular Lens with Modified Haptic Design
AMO Johnson & Johnson vision India (webinar) October, 2022.
86. 大鹿哲郎：
眼科診断映像の鮮明化.
第 76 回日本臨床眼科学会（ランチョンセミナー）（東京）10 月, 2022.
87. 平岡孝浩：
オルソケラトロジー診療のギモンにお答え　感染性角膜炎の発生頻度について.
第 76 回日本臨床眼科学会（イブニングセミナー）（東京）10 月, 2022.
88. 平岡孝浩：
近視の実態と治療.
第 76 回日本臨床眼科学会（モーニングセミナー）（東京）10 月, 2022.
89. 平岡孝浩：
合併症と対処法.
第 76 回日本臨床眼科学会（オルソケラトロジー講習会）（東京）10 月, 2022.
90. 平岡孝浩：
学童・学生と CL.
第 76 回日本臨床眼科学会（インストラクションコース）（東京）10 月, 2022.
91. 森田由香：
外転神経麻痺に対する西田法．斜視手術のグローバルスタンダードを考える.
第 76 回日本臨床眼科学会（インストラクションコース）（東京）10 月, 2022.
92. 長谷川優実：
白内障手術における角膜屈折力 複数の機器での比較.
第 76 回日本臨床眼科学会（モーニングセミナー）（東京）10 月, 2022.
93. 長谷川優実:
新たな保険適応眼内レンズの今.
第 76 回日本臨床眼科学会（シンポジウム）（東京）10 月, 2022.
94. 岡本史樹：
うんちくビトレクトミー.
第 76 回日本臨床眼科学会（東京）10 月, 2022.
95. 岡本史樹：
チャレンジ視機能評価　Stereopsis and Aniseikonia in macular diseases.
第 76 回日本臨床眼科学会（東京）10 月, 2022.

96. 中野伸一郎：
高次非球面トーリック眼内レンズの術後成績に関する前向き比較試験.
第 76 回日本臨床眼科学会（東京）10 月, 2022.
97. 松枝　武，村上智哉，岡本史樹，杉浦好美，森川翔平，岡本芳史，大鹿哲郎：
網膜静脈分枝閉塞症治療後のコントラスト感度と OCT 因子との関連.
第 76 回日本臨床眼科学会（東京）10 月, 2022.
98. 村上智哉，岡本史樹，木下貴正，森　潤也，四宮加容，三田村佳典，西　智，緒方奈保子，小幡峻平，小椋俊太郎，平野佳男，西原由華 ，松原　央、三羽晃平，重城達哉，
上田香織，大鹿哲郎：
未熟児網膜症に対する抗 VEGF 薬治療とレーザー治療の長期治療成績の比較－Zone ごとの検討.
第 76 回日本臨床眼科学会（東京）10 月, 2022.
99. 森田由香，滝　孝介，福田理恵子，高橋尚子，森川翔平，大鹿哲郎：
プリ―異常を伴う後天性内斜視に対する横山法－片眼手術例と両眼手術例の比較.
第 76 回日本臨床眼科学会（東京）10 月, 2022.
100. 中野伸一郎，森　瑠璃子，飯田将元，大鹿哲郎：
高次非球面トーリック眼内レンズの術後成績に関する前向き比較試験.
第 76 回日本臨床眼科学会（東京）10 月, 2022.
101. 森　洋斉，宮田和典，江口秀一郎，宮田　章，西村知久，長谷川優実，佐々木紀幸，
大鹿哲郎：
アクリルトーリック眼内レンズ（A コード）の多施設共同前向き研究（3 年最終結果）.
第 76 回日本臨床眼科学会（東京）10 月, 2022.
102. 加藤大智，長谷川優実，大鹿哲郎：
乱視が中間・近方視力に与える影響.
第 76 回日本臨床眼科学会（東京）10 月, 2022.
103. 木下雄人，長谷川優実，森　洋斉，後藤　聡，鳥居秀成，宮田和典，大鹿哲郎：
角膜形状正常眼と異常眼における眼内レンズ度数計算の精度―複数の測定装置の比較.
第 76 回日本臨床眼科学会（東京）10 月, 2022.
104. 前原紘基，上野勇太，古田　実，諏訪貴大，茅　暁陽，石龍鉄樹，大鹿哲郎，
日本眼腫瘍学会・眼部腫瘍 AI スタディグループ：
人工知能を用いた脂腺癌と霰粒腫の識別.
第 76 回日本臨床眼科学会（東京）10 月, 2022.
105. 不殿大蔵，上野勇太，山口剛史，小田昌宏，前田直之，北口善之，前原紘基，宮崎　大，
子島良平，宮田和典，猪俣武範，加藤直子，坪田欣也，柚木達也，大湊　絢，近間泰一郎，
森　健策，大鹿哲郎：
前眼部カラー写真で学習させた AI 分類モデルをスマートフォン写真に適応する試み.
第 76 回日本臨床眼科学会（東京）10 月, 2022.
106. 上野勇太，小田昌宏，山口剛史，前田直之，福岡秀記，子島良平，原　祐子，横川英明，
神谷和孝，山田昌和，江口　洋，三田村浩人，臼井智彦，猪俣武範，篠崎和美，堀　裕一，
宮崎　大，近間泰一郎，原田一宏，岡田由香，森　健策，大鹿哲郎：
前眼部カラー写真を用いた前眼部疾患 9 分類の AI 自動判定の試み.
第 76 回日本臨床眼科学会（東京）10 月, 2022.

107. 平岡孝浩，木内　岳，伊藤孝雄，最上駿輝，鐘江正道，大鹿哲郎：
オルソケラトロジー使用成績調査～7 年間の解析結果.
第 76 回日本臨床眼科学会（東京）10 月, 2022.
108. 山本敏哉，平岡孝浩，大鹿哲郎：
分散型粘弾性物質による低加入度数分節眼内レンズの術後回旋予防.
第 76 回日本臨床眼科学会（東京）10 月, 2022.
109. 長谷川優実，森　洋斉，後藤　聡，鳥居秀成，宮田和典，大鹿哲郎：
複数の機器で測定した角膜形状正常眼と異常眼の角膜乱視の比較.
第 76 回日本臨床眼科学会（東京）10 月, 2022.
110. 佐藤礼子，森　悠大，上野勇太，大鹿哲郎：
緑内障濾過手術後に生じた網膜中心動脈閉塞症の一例.
第 76 回日本臨床眼科学会（東京）10 月, 2022.
111. 森川翔平，岡本史樹，杉浦好美，村上智哉，大鹿哲郎：
糖尿病黄斑浮腫患者の立体視障害に影響する視機能因子.
第 76 回日本臨床眼科学会（東京）10 月, 2022.
112. 杉浦好美，岡本史樹，村上智哉，森川翔平，岡本芳史，大鹿哲郎：
網膜静脈分枝閉塞症患者の再発の有無による臨床的特徴の違い.
第 76 回日本臨床眼科学会（東京）10 月, 2022.
113. 竹田響希，杉浦好美，森田由香，岡本史樹，大鹿哲郎：
視神経乳頭浮腫を契機に発見された小児の褐色細胞腫の一例.
第 76 回日本臨床眼科学会（東京）10 月, 2022.
114. 田崎邦治，村上智哉，星　崇仁，大鹿哲郎：
家兎外傷性視神経症モデルにおける対光反射計測値の経時変化.
第 76 回日本臨床眼科学会（東京）10 月, 2022.
115. 中川亜実，森田由香，長谷川優実，大鹿哲郎：
高度な器質性弱視による感覚性内斜視に高 AC/A 比の調節性内斜視を合併した 2 例.
第 76 回日本臨床眼科学会（東京）10 月, 2022.
116. 和泉亥織，中野伸一郎，稲村幹夫，猪飼央子，加藤裕司，下河辺和人，大鹿哲郎：
低加入度数分節トーリック眼内レンズに生じる大回旋の頻度と特徴.
第 76 回日本臨床眼科学会（東京）10 月, 2022.
117. 杉田　達，青松　勝，吉田真人，金子　務，長谷川優実，大鹿哲郎：
両眼白内障手術患者で水晶体嚢拡張リングが 3 焦点眼内レンズの術後成績に与える影響.
第 76 回日本臨床眼科学会（東京）10 月, 2022.
118. 鳥居秀成，四倉絵里沙，尾花咲季，戸川晴菜，森　洋斉，後藤　聡，長谷川優実，
神谷和孝，柴琢也，小島隆，山口剛史，宮田和典，根岸一乃：
角膜移植後眼の白内障手術における眼内レンズ度数計算式の制度.
第 76 回日本臨床眼科学会（東京）10 月, 2022.
119. 横川知弘，森　洋斉，鳥居秀成，後藤　聡，長谷川優実，小島隆司，神谷和孝，柴　琢也，
宮田和典：
多施設共同研究による円錐角膜眼における眼内レンズ度数計算式の予測精度の検討.
第 76 回日本臨床眼科学会（東京）10 月, 2022.
120. 大鹿哲郎：
その白内障の診断，正しいですか？
第 44 回城北地区眼科医会学術講演会（特別講演）（東京）11 月, 2022.

121. 平岡孝浩：
小児の近視抑制治療アップデート.
第 147 回 宮城県眼科懇話会（特別講演）（WEB）11 月, 2022.
122. 平岡孝浩：
子どもの近視進行問題とその抑制のための外あそび.
豊島区　外あそび推進セミナー（WEB）11 月, 2022.
123. 岡本史樹：
患者の自覚症状から考える RVO 治療戦略.
10th Anniversary Meeting　in EAST JAPAN（東京）11 月, 2022.
124. 長谷川優実：
CL×IOL.
The 25th IRSJ Combining refractive correction（横浜）11 月, 2022.
125. 中野 伸一郎：
Rotational Stability and Visual Performance of New Tecnis ToricII Intraocular Lens with Modified Haptic Design
AMO Johnson & Johnson vision Thai (webinar) November, 2022.
126. 滝波俊平，上野勇太，森田由香，森　悠太，加藤浩介，清田　純，大鹿哲郎：
前眼部 OCT を用いて白内障進行度を判別する深層学習モデル開発の試み.
第 3 回日本眼科 AI 学会総会 （京都）11 月, 2022.
127. 亀井拓郎，三宅正裕，秋山雅人，柏木賢治，坂本泰二，森　健策，大鹿哲郎：
健常人の眼底画像を用いた年齢予測 AI モデルによる「眼底年齢」評価.
第 3 回日本眼科 AI 学会総会 （京都）11 月, 2022.
128. 佐藤礼子，村上智哉，長谷川優実，岡本史樹，平岡孝浩，大鹿哲郎：
急性網膜壊死様の所見を呈した眼内悪性リンパ腫の 1 例.
第 44 回茨城医学会眼科分科会・令和 4 年度茨城県眼科医会集談会（水戸）11 月, 2022.
129. 松枝　武，村上智哉，岡本史樹，早川幹人，松丸祐司，大鹿哲郎：
網膜中心動脈閉塞症の診断を契機に内頸動脈完全閉塞を診断され血栓回収された 1 例.
第 44 回茨城医学会眼科分科会・令和 4 年度茨城県眼科医会集談会（水戸）11 月, 2022.
130. 菊池啓太，上野勇太，森　悠大，山成正宏，大鹿哲郎：
偏光感受型光干渉断層計を用いた隅角組織の複屈折解析.
第 44 回茨城医学会眼科分科会・令和 4 年度茨城県眼科医会集談会（水戸）11 月, 2022.
131. 岡本芳史，大房理恵，井上友輔，井坂太一，周藤　真，大鹿哲郎：
硝子体手術後のうつぶせ体位測定.
第 44 回茨城医学会眼科分科会・令和 4 年度茨城県眼科医会集談会（水戸）11 月, 2022.
132. Oshika T:
Practical pearls to optimize outcomes of toric IOLs.
Online Joint Seminar with Xiamen University (Invited lecture) (online) December, 2022.
133. 大鹿哲郎：
これからの眼科と AI・デジタル技術.
第 451 回大阪眼科集談会（特別講演）（大阪）（WEB）12 月, 2022.
134. 長谷川優実：
ここがポイント！若手医師の悩みを解決！-プレート型レンズの操作手技編-.
レンティスコンフォート始めました　Web 講演会（WEB）12 月, 2022.

135. 村上智哉:
フクロウによる開放性眼外傷の一例.
第 4/5 回虎馬会（大阪）12 月, 2022.
136. 杉浦好美：
「網膜前膜と分層黄斑円孔の画像診断」.
第 61 回日本網膜硝子体学会総会（教育セミナー）（大阪）12 月, 2022.
137. 森川翔平，岡本史樹，岡本芳史，冨岡瑞樹，福田理英子，大鹿哲郎：
水晶体温存硝子体手術後の白内障進行.
第 61 回日本網膜硝子体学会総会（大阪）12 月, 2022.
138. 村上智哉，星　崇仁，石垣晶子，岡本芳史，岡本史樹，大鹿哲郎：
新規裂孔原性網膜剥離モデル.
第 61 回日本網膜硝子体学会総会（大阪）12 月, 2022.
139. 和泉亥織，村上智哉，岡本史樹，杉浦好美，森川翔平，平岡孝浩，大鹿哲郎：
黄斑円孔に対する内境界膜剥離術と内境界膜翻転術の術後変視と hyperreflective plug.
第 61 回日本網膜硝子体学会総会（大阪）12 月，2022.
140. 松枝　武，村上智哉，岡本史樹，早川幹人，松丸祐司，大鹿哲郎：
網膜中心動脈閉塞症発症の当日に内頸動脈完全閉塞と診断し血栓回収療法を施行した 1 例.
第 61 回日本網膜硝子体学会総会（大阪）12 月, 2022.